

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

| |
|---|
| 倫理審査承認日：2023年9月1日 |
| 研究課題名：遺族や外傷後のこころのケアに関する業務改善の評価 |
| 研究期間：倫理審査承認後～西暦 2028年3月31日 |
| 研究対象： グリーフケアパンフレット：当院で急死された患者の遺族 トラウマケアパンフレット：当院を受診した小児外傷患者とその家族 |
| 対象材料： <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input type="checkbox"/> その他（ ） 上記材料の対象期間 西暦 年月～ 年月 |
| 意義・目的： 当院は、地域の救命救急センターであり、多くの重症救急患者に対応しています。予期せぬ事故や事件で突然亡くなられた方の遺族へのグリーフケア、受傷後のトラウマ関連症状に対するこころのケアは重要です。適切な対応のためにグリーフ及びトラウマパンフレットを作成し救急外来や病棟で配布し、可能な場合は配布時に、退院後希望があれば電話や対面に対応してきました。また、外国人患者や遺族を対象に英語のパンフレットも作成し、PCU 病棟でのグリーフケアとも連携してきました。これからも、この業務を適宜見直し、各部署で評価し、さらに良い対応ができるよう検討します。 |
| 方法： 1. 遺族に向けたグリーフケア、小児外傷患者に向けたトラウマケアのパンフレットを作成し、各々心の問題の概説、対応、及び必要時の連絡先を記載します。 2. パンフレットを読んだ方から連絡を受けた場合、看護師、心理士が対応し、必要時は医師面接につながります。 3. 相談内容は、診療録に記載します。 4. 診療録を後方視的に検討し、適切な業務改善ができていないか評価します。 5. 本研究で得られた成果は学会などで学術報告される。個人情報には匿名化し、厳重に保護します。今回は、診療目的で行った診療録を利用した解析であり、個別に患者さんに対して同意を得ることは行いません。なおこの研究への情報提供を希望されない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その患者様の情報は利用いたしません。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。 |
| 問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 リハビリテーション科 齊藤 久子（代表番号 029-851-3511） |

